

2022年 アルバイト採用ブランド力調査レポート



ツナグ働き方研究所

**Atsunori
Hiraga**

ツナグ
働き方
研究所

【調査方法】

- ・ **調査対象期間**

2022/8/25~2022/8/30

- ・ **調査対象**

業種を問わずパート・アルバイトとして
求職経験が2年以内にある求職者または現就業者

全国の16~69歳の男女 1,200名
(男性：600名・女性：600名)

- ・ **調査概要**

ネットリサーチ会社を利用したインターネット調査

1 調査概要

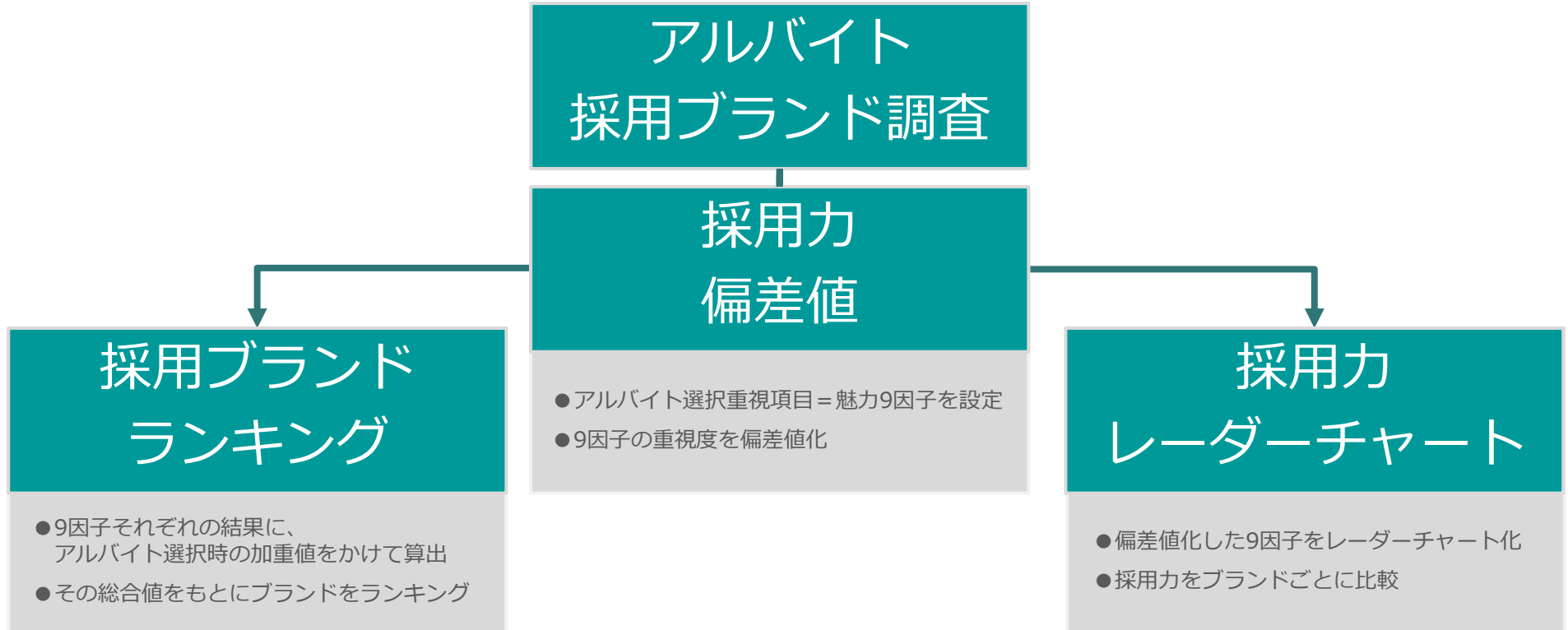
2 採用力偏差値

3 採用ブランドランキング

4 採用力レーダーチャート

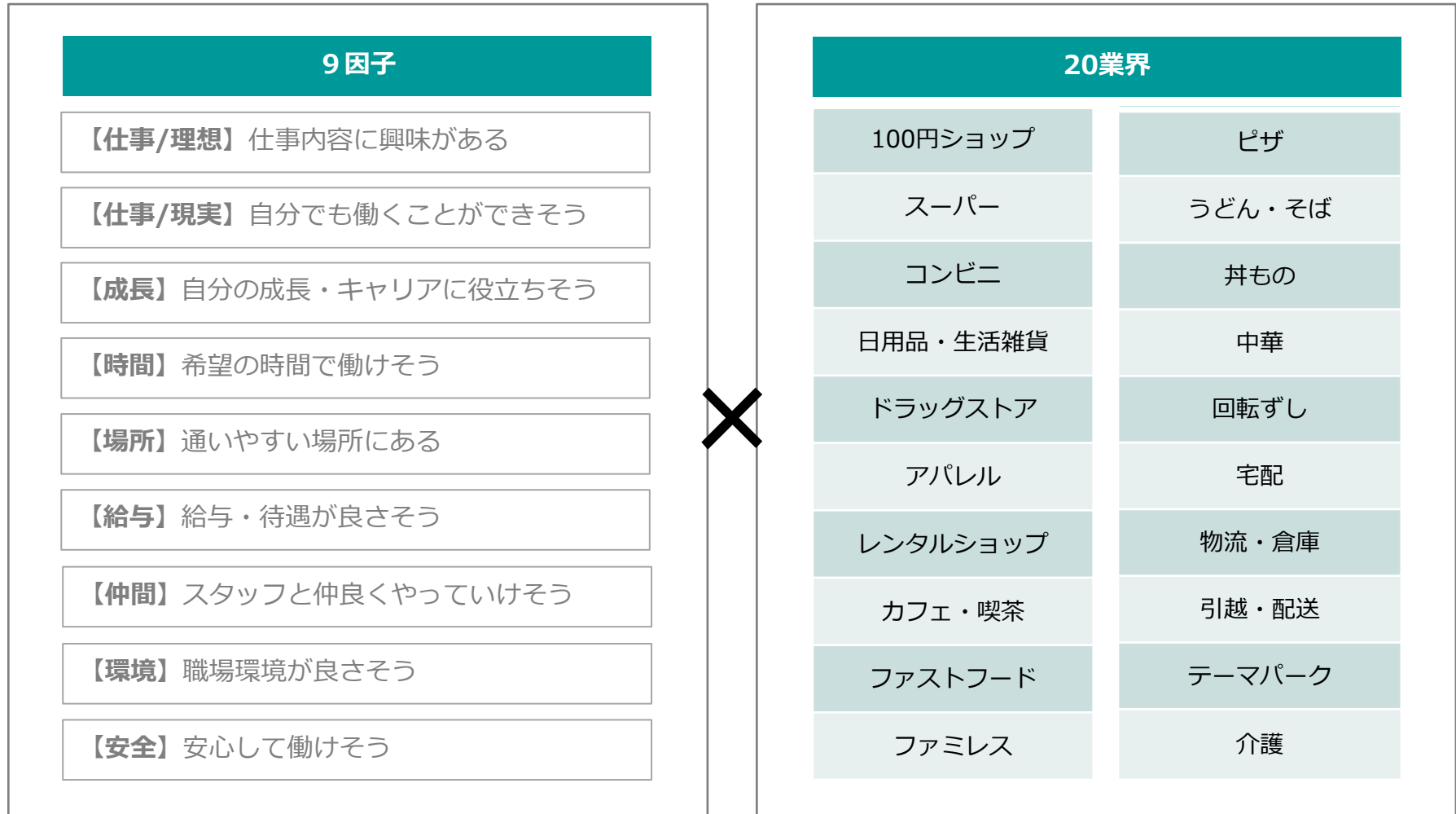
調査概要／採用ブランド調査について

- アルバイトを選択する際に重視する9因子を抽出。アルバイト勤務先として代表的な50ブランドにおいて、その各因子について評価
- 評価ポイントの合計値が高いブランド＝人材調達力＝採用ブランド力が高いと認定し、総合ランキングと個社レーダーチャートを作成



補足) 選択重視項目 = 魅力因子×アルバイトブランド

- アルバイトを選択する際に重視する項目 = 9つの魅力因子と、20の業界は下記のとおり



■コロナ禍3年、「コロナケア志向」から「仕事内容本位志向」へとシフトする兆し

- アルバイトを選択する際に重視する9つの因子において、【場所】と【安全】が同スコアで第1位となった
- 重視項目の順位は昨年とほぼ変動ないが、細かいポイント差を比較するとコロナ3年目の傾向も垣間見える
- 【安全】【環境】が低下し【仕事】関連が上昇。コロナケア志向から仕事内容本位志向へシフトする兆し

1 100円ショップ強し！2年連続でダイソー、セリアがワンツーフィニッシュ！

- 「100円ショップ業界」が、昨年に続き1位2位を独占。
- 【仕事/現実】 = 100円というシンプルな価格ラインナップが働きやすいイメージに直結する強みは堅持
- 一方で【仕事/理想】評価も大きく上昇。アイデア商品の宝庫=仕事への憧れ感の増大につながっている

2 クスリのアオキが5位に躍進するなど、ドラッグストアの健闘が目立つ！

- 5位にランクインしたクスリのアオキ、トップ10外ながら順位をあげたウエルシアなどドラッグストアが躍進
- 2022年の店舗増加率が23.3%増（上位30チェーン中最大）と、一気にメジャーなイメージを獲得
- 「生鮮食品も扱うドラッグストア」の出店を増やしており、働きやすさイメージも高まった

3 コンビニ業界の後退は継続！セブン-イレブンがなんとかトップ10圏内キープ！

- トップ10圏内は9位のセブンイレブンのみという状況が継続。3ブランドとも昨年から順位を落とした
- 店舗が狭く密になりやすいことなどから懸案となっていた【安全】のスコアが、大きく改善
- 【安全】のスコア改善は、セブンイレブンで顕著。顧客接点が少ないセルフレジが一役買っている模様

1 調査概要

2 採用力偏差値

3 採用ブランドランキング

4 採用カレダーチャート

アルバイト選択重視項目と9つの魅力因子

- 重視項目の順位や傾向は昨年とほぼ変わらず
- 最も優先度が高かったのは【場所】と【安全】。同スコアで第1位
- ウィズコロナの生活が定着していく中、アルバイト探しのスタンダードが確立されつつあるようだ

順位	因子	2022年重視度	2021年重視度	順位	差分
1位	【場所】 通いやすい場所にある	81.2 %	81.3 %	↑	-0.1P
1位	【安全】 安心して働けそう	81.2 %	81.8 %	→	-0.6P
3位	【時間】 希望の時間で働けそう	80.3 %	79.7 %	→	+0.6P
4位	【仕事/現実】 自分でも働くことができそう	79.9 %	79.0 %	→	+0.9P
5位	【環境】 職場環境が良さそう	77.1 %	78.4 %	→	-1.3P
6位	【給与】 給与・待遇が良さそう	76.4 %	77.1 %	→	-0.7P
7位	【仲間】 スタッフと仲良くやっていけそう	72.4 %	71.8 %	→	+0.6P
8位	【仕事/理想】 仕事内容に興味がある	71.3 %	70.4 %	→	+0.9P
9位	【成長】 自分の成長・キャリアに役立ちそう	51.8 %	52.3 %	→	-0.5P

1 調査概要

2 採用力偏差値

3 採用ブランドランキング

4 採用カレールーチャート

採用ブランドランキング ①業界ランキング

- ランキング1位は、5年連続で100円ショップ。その牙城を崩すのは難しいくらい安定した人気を誇る。
- 上位を小売業界で独占している状況も昨年同様だが、その中でもじりじりとドラッグストアが存在感を増してきている。

2022	前年比較	業界	2021	2022	前年比較	業界	2021
1	→	100円ショップ	1	11	↑	うどん・そば	13
2	→	スーパー	2	12	↓	レンタルショップ	11
3	↑	ドラッグストア	4	13	↑	介護	18
4	↓	コンビニ	3	14	↓	回転ずし	12
5	→	カフェ・喫茶	5	15	↑	物流・倉庫	17
6	↑	テーマパーク	9	16	↓	丼もの	14
7	↓	アパレル	6	17	↓	中華	15
8	↓	ファストフード	7	18	↑	ピザ	19
9	↓	日用品・生活雑貨	8	19	↓	引越・配達	16
10	→	ファミレス	10	20	→	宅配	20

採用ブランドランキング ①ブランドランキング（～20位）

- ランキング1位はダイソー、2位はセリア。昨年に続き100円ショップがワンツーフイニッシュを飾った。
- 5位にランクインしたクスリのアオキ、トップ10外ながら順位をあげたウエルシアなどドラッグストアの健闘が目立つ。
- コンビニでは、セブン-イレブンがなんとかトップが10圏内をキープ。

2022	前年比較	業界	2021	2022	前年比較	業界	2021
1	→	ダイソー	1	11	↑	ウエルシア	12
2	→	セリア	2	12	↓	ファミリーマート	11
3	↑	カルディコーヒーファーム	6	13	↑	スーパーストックトーキョー	26
4	→	イオン	4	14	↓	マクドナルド	7
5	↑	クスリのアオキ	14	15	↑	マツモトキヨシ	16
6	↓	無印良品	3	16	↓	ニトリ	9
7	↑	DEAN&DELUCA	10	17	↓	ローソン	13
8	↓	スターバックス コーヒー	5	18	↑	ツクイ	41
9	↓	セブン-イレブン	8	19	↓	ユニクロ	15
10	↑	東京ディズニーリゾート	18	20	→	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン (USJ)	20

1 調査概要

2 採用力偏差値

3 採用ブランドランキング

4 採用力レーダーチャート

採用カレンダーチャート・1位：ダイソー

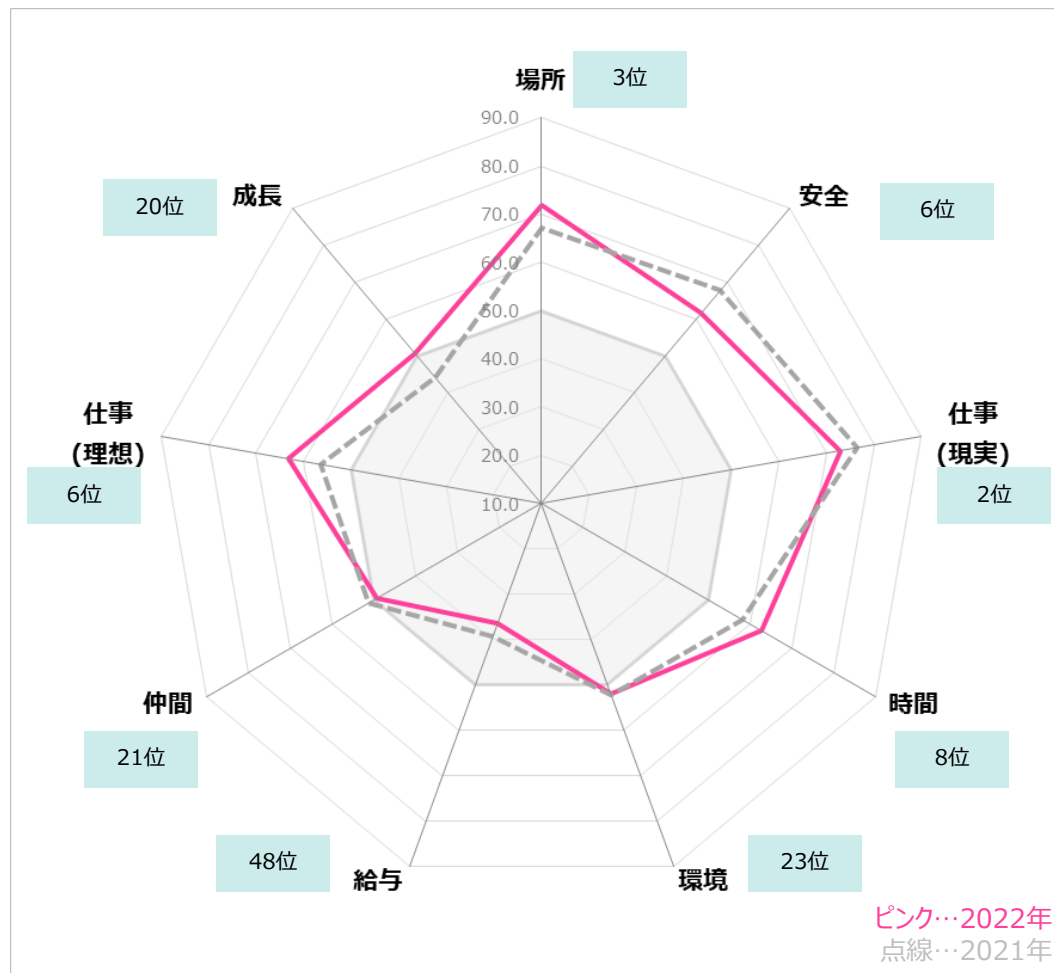
- 3年連続で総合1位を獲得。
- ウイズコロナのアルバイト探しで重視度が高い【場所】【安全】【時間】で高評価。業界ストロングポイントである【仕事/現実】も2位を堅持
- 【仕事/理想】も一気に評価が高まった。商品ラインナップの充実⇒働くことで商品知見を身に付けたいと仕事自体への興味が高まっている模様

【総合得点】

929.2 pt

【全体順位】 1位 (昨年1位)
【50企業平均】 763.2 pt

項目名	要素	偏差値	
		2022	2021
通いやすい場所にある	場所	71.9	67.1
安心して働けそう	安全	61.5	67.7
自分でも働くことができそう	仕事 現実	72.9	76.3
希望の時間で働けそう	時間	62.8	58.2
職場環境が良さそう	環境	52.0	52.2
給与・待遇が良さそう	給与	36.3	39.3
スタッフと仲良くやっていけそう	仲間	49.5	51.3
仕事内容に興味がある	仕事 理想	63.2	56.5
自分の成長・キャリアに役立ちそう	成長	50.7	44.1



採用カレンダーチャート・2位：セリア

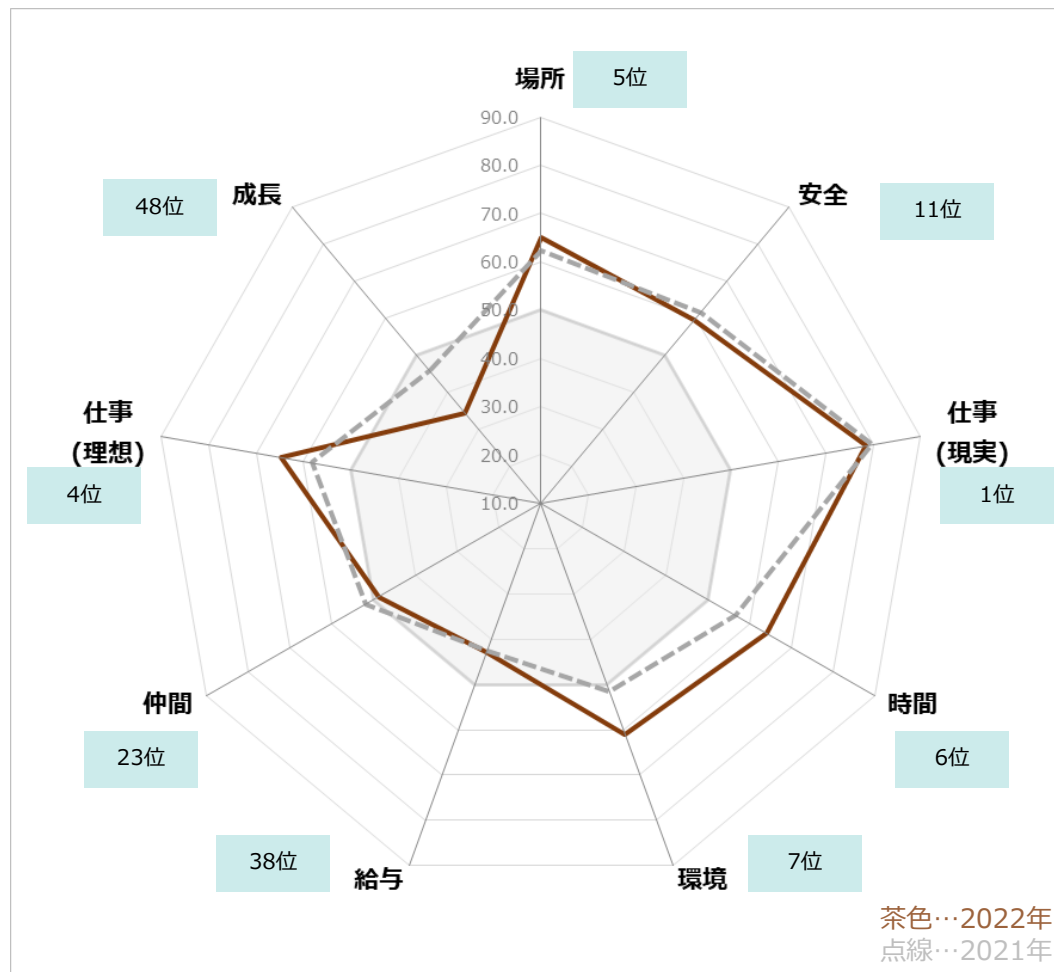
- 昨年2位に浮上し、2年連続の2位。同業のダイソーに惜しくも及ばず。
- 【仕事/現実】 = 価格ラインナップを均一に保つという商品戦略が浸透していることから、働きやすそう = 【仕事/現実】 のスコアは今年も1位
- 【場所】 【安全】 など、アルバイト選択重視度の高い項目でイメージアップにつながれば首位奪回に近づきそう

【総合得点】

918.3 pt

【全体順位】 2位 (昨年2位)
【50企業平均】 763.2 pt

項目名	要素	偏差値	
		2021	2020
通いやすい場所にある	場所	65.1	62.3
安心して働けそう	安全	59.5	61.6
自分でも働くことができそう	仕事 現実	78.6	79.6
希望の時間で働けそう	時間	64.0	56.7
職場環境が良さそう	環境	61.0	51.5
給与・待遇が良さそう	給与	42.8	42.5
スタッフと仲良くやっていけそう	仲間	48.8	52.0
仕事内容に興味がある	仕事 理想	64.8	58.3
自分の成長・キャリアに役立ちそう	成長	34.5	45.9



採用カラーチャート・3位：カルディコーヒーファーム

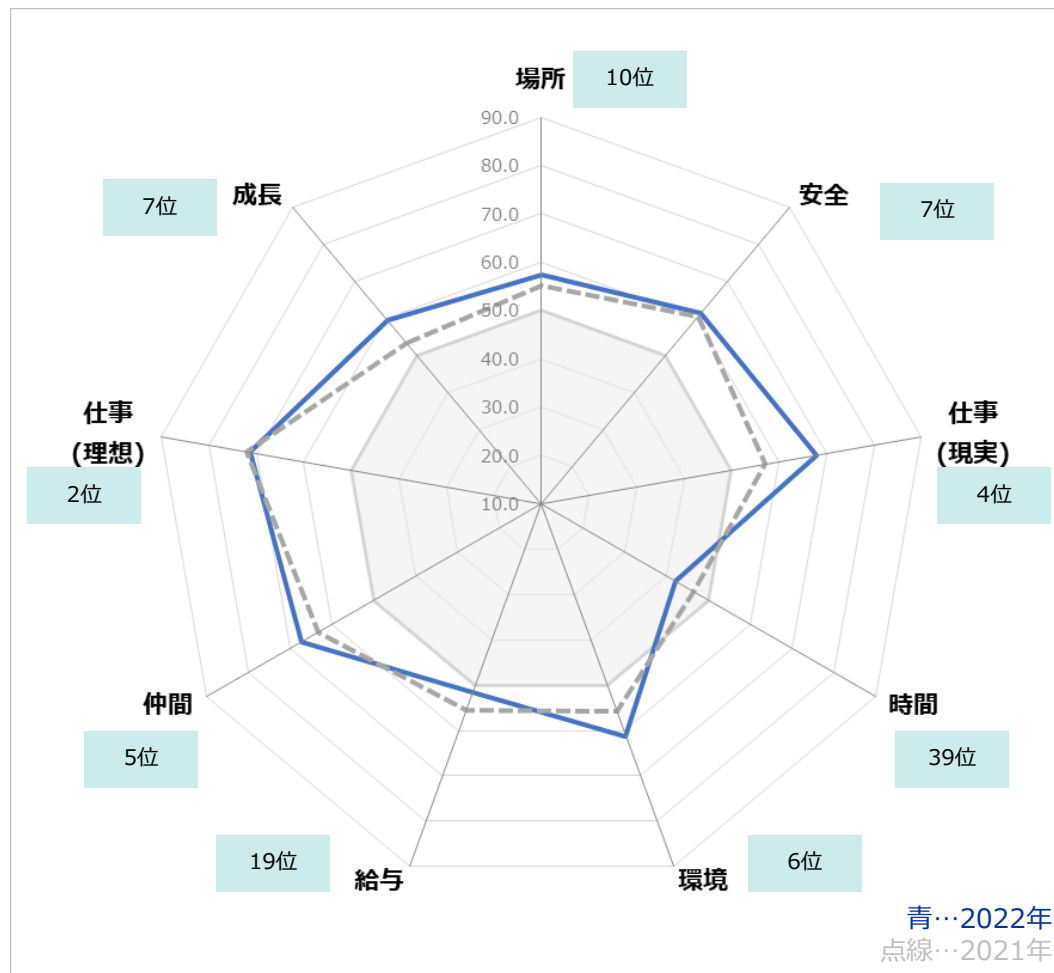
- 総合3位。昨年6位からさらに順位を上げた
- このブランドも【仕事/現実】 = 等身大の親しみやすさと【仕事/理想】 = アイデア商品の宝庫 = 仕事への憧れ感を併せ持つ
- 唯一、平均値を下回るのが【時間】。忙しい店内の雰囲気や休みを取りづらそう、シフトに融通が利きにくそうとの声があがった

【総合得点】

911.9 pt

【全体順位】 3位 (昨年6位)
【50企業平均】 763.2 pt

項目名	要素	偏差値	
		2022	2021
通いやすい場所にある	場所	57.3	55.0
安心して働けそう	安全	61.5	60.5
自分でも働くことができそう	仕事 現実	67.9	57.2
希望の時間で働けそう	時間	42.1	46.3
職場環境が良さそう	環境	61.2	55.9
給与・待遇が良さそう	給与	51.6	55.5
スタッフと仲良くやっていけそう	仲間	67.4	63.5
仕事内容に興味がある	仕事 理想	71.4	72.1
自分の成長・キャリアに役立ちそう	成長	59.6	53.4



採用レレーダーチャート・4位：イオン

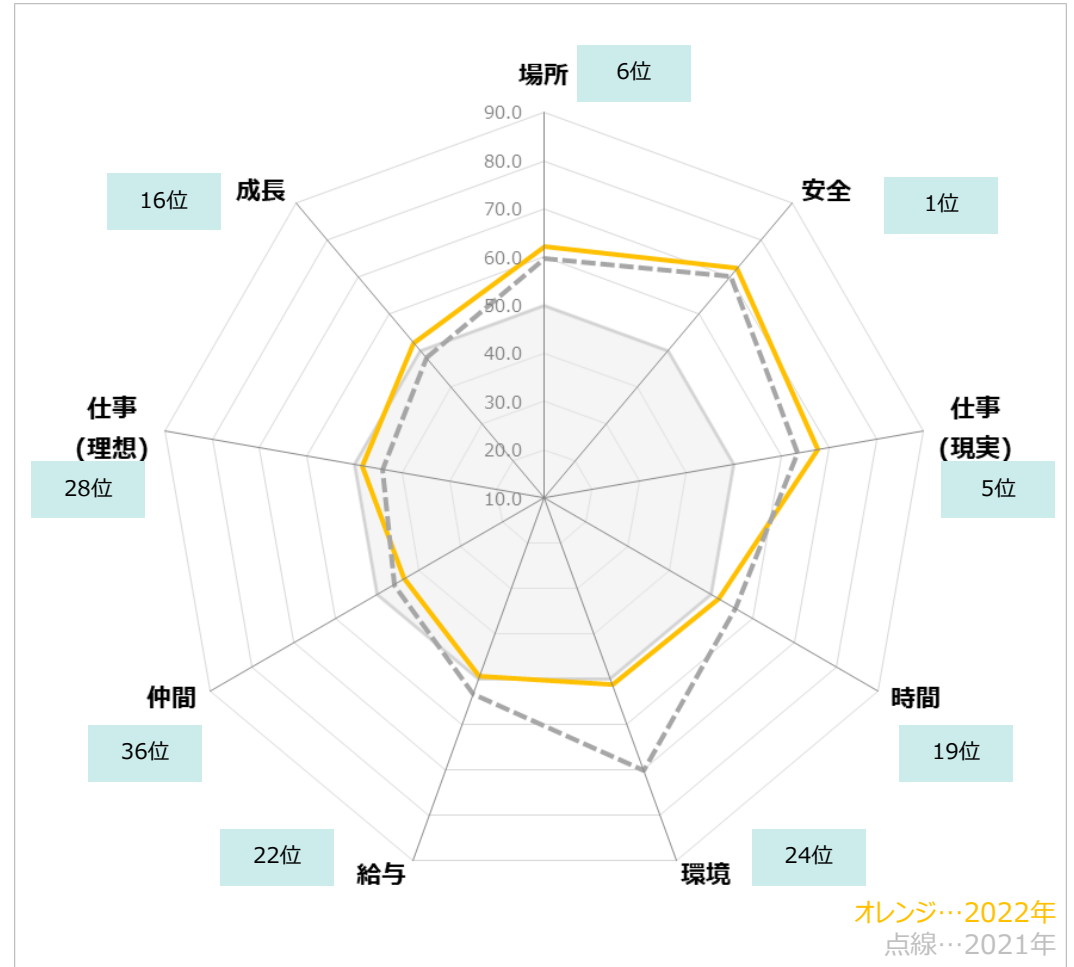
- 3年連続の総合4位。安定して上位にランクインするブランド
- レレーダーチャートが比較的円形に近く、働くうえでバランスのとれた職場としてのイメージが定着
- 【環境】のスコアが一気に下降している点には留意すべき

【総合得点】

876.0 pt

【全体順位】 4位 (昨年4位)
 【50企業平均】 763.2 pt

項目名	要素	偏差値	
		2022	2021
通いやすい場所にある	場所	62.2	59.7
安心して働けそう	安全	72.2	70.2
自分でも働くことができそう	仕事 現実	67.8	63.3
希望の時間で働けそう	時間	51.7	55.8
職場環境が良さそう	環境	51.3	70.1
給与・待遇が良さそう	給与	49.3	53.4
スタッフと仲良くやっていけそう	仲間	43.5	46.0
仕事内容に興味がある	仕事 理想	48.4	44.1
自分の成長・キャリアに役立ちそう	成長	52.1	47.9



採用カレンダーチャート・5位：クスリのアオキ

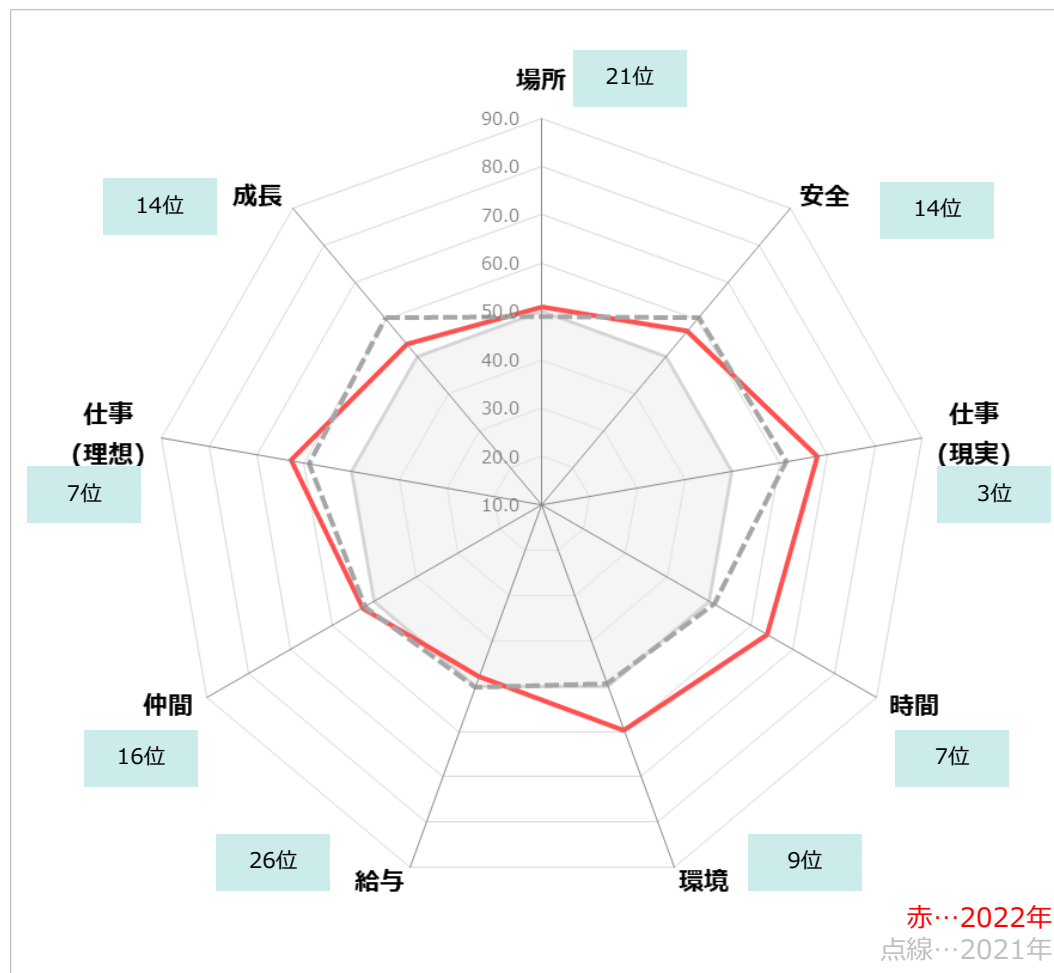
- 昨年14位から大躍進。ドラッグストア業界の中でもトップの座に
- 2022年の店舗増加率が23.3%増と、上位30チェーン中で最も大きい。一気にメジャーなイメージが高まってきた
- 「生鮮食品も扱うドラッグストア」の出店を増やしており、スーパー的な業態イメージが【仕事/現実】【時間】【環境】の評価を押しあげた。

【総合得点】

868.0 pt

【全体順位】 5位 (昨年14位)
【50企業平均】 763.2 pt

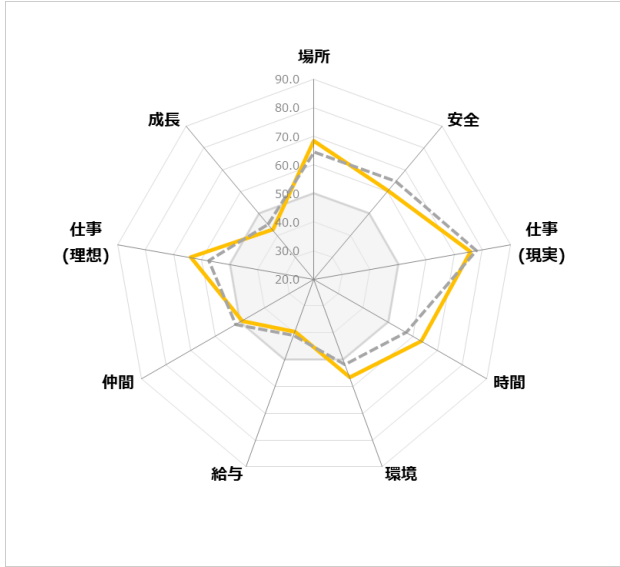
項目名	要素	偏差値	
		2022	2021
通いやすい場所にある	場所	50.9	49.0
安心して働けそう	安全	56.8	60.6
自分でも働くことができそう	仕事 現実	68.0	61.3
希望の時間で働けそう	時間	63.8	51.2
職場環境が良さそう	環境	59.7	49.6
給与・待遇が良さそう	給与	47.8	50.4
スタッフと仲良くやっていけそう	仲間	52.7	52.3
仕事内容に興味がある	仕事 理想	62.6	58.9
自分の成長・キャリアに役立ちそう	成長	53.6	60.4



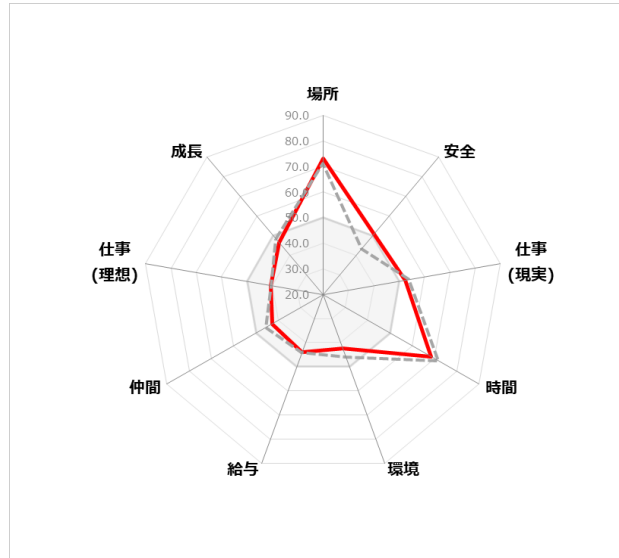
採用カレンダーチャート・小売業界比較（業界ごと前年比）

※破線…2021年

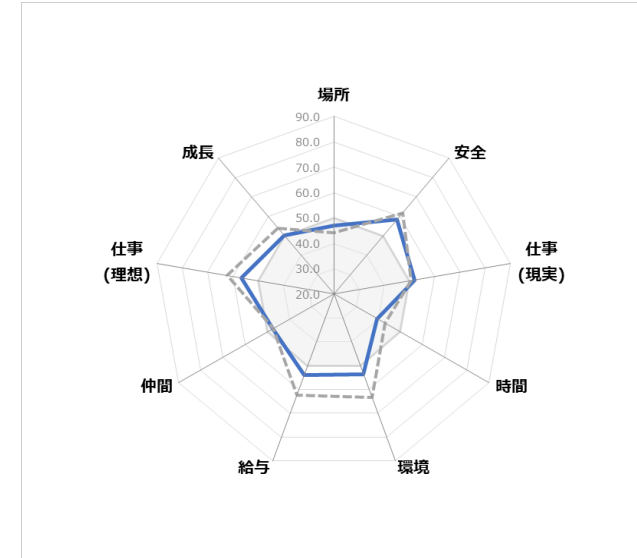
100円ショップ



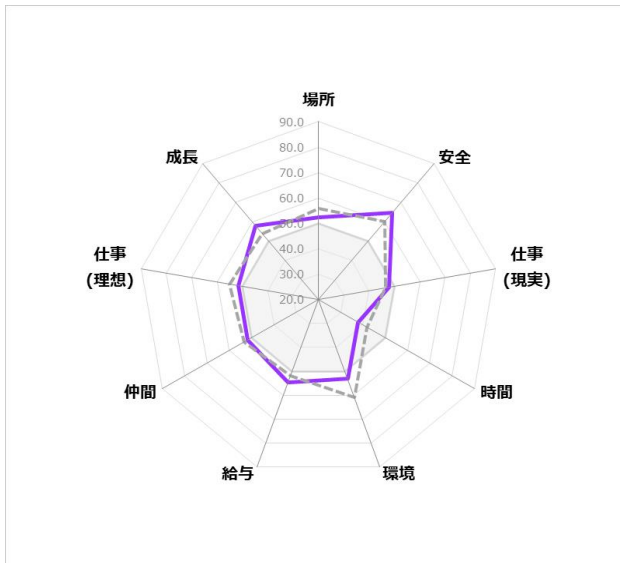
コンビニ



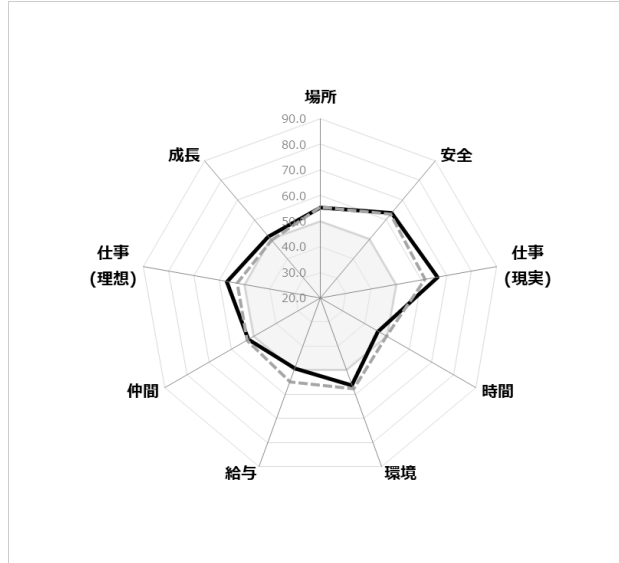
日用品・生活雑貨



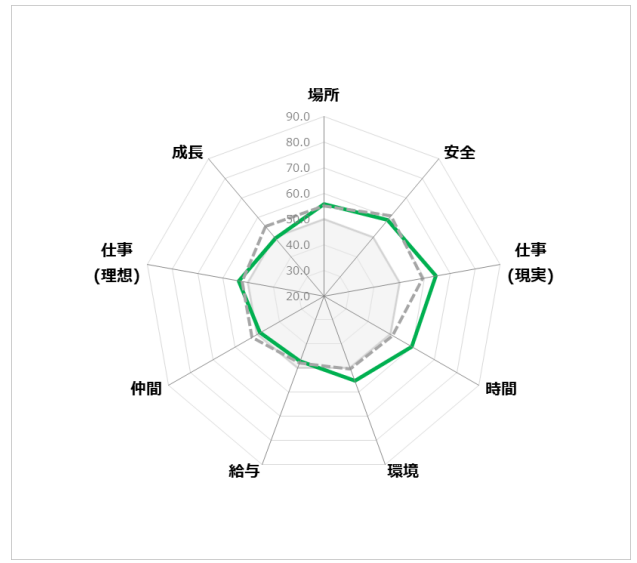
アパレル



スーパー



ドラッグストア





全 体 監 修 : 平 賀 充 記
調 査 ・ レ ポ ー ト : 和 田 紗 香



ツナグ働き方研究所